



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月9日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社前田製作所  
コード番号 6281 URL <http://www.maesei.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩入 正章  
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部財務部長 (氏名) 牛澤 真一 (TEL) (026) 292-2222  
四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	17,091	△0.7	581	△18.9	621	△17.3	424	△15.2
30年3月期第2四半期	17,219	6.0	716	34.2	752	41.8	501	29.4

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 426百万円(△39.9%) 30年3月期第2四半期 709百万円( 27.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	26.46	—
30年3月期第2四半期	31.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	30,159	11,456	38.0
30年3月期	30,712	11,153	36.3

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 11,456百万円 30年3月期 11,153百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

30年3月期期末配当金の内訳 普通配当 7円00銭 特別配当 2円00銭

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	35,500	△3.3	1,520	△19.3	1,550	△19.8	1,050	△21.6	65.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	16,100,000株	30年3月期	16,100,000株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	27,305株	30年3月期	61,104株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	16,051,455株	30年3月期2Q	16,039,477株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは中期3ヵ年経営計画最終年度の当事業年度、スローガンに『成長に向かって飛び立つ年』を掲げ、

I. 他社との差別化と効率化によるコアビジネスの強化

II. 戦略的投資によるビジネス領域の拡大

を重点戦略の柱に、次期中期3ヵ年経営計画における成長の実現に向けた基盤づくりに取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益、雇用・所得環境を背景に個人消費も持ち直すなど、景気は引き続き緩やかな回復基調にありました。世界経済においても貿易の拡大等を背景に前年からの緩やかな回復が続きました。しかし一方で、アメリカを始めとする国々の通商政策において、貿易制限措置が広がりつつあり、特に輸出入世界トップ2である米中間の貿易摩擦による影響が懸念される他、原油価格の上昇も相まって、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要顧客である建設業界においては、労働需要のひっ迫やこれに伴う人件費高騰による建設コスト増が継続する状況にありました。

このような経営環境のもと、当社主力製品における新排出ガス規制に伴う駆け込み需要の反動減などの影響から、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比0.7%減少の17,091百万円余となりました。損益につきましては、連結営業利益は前年同期比18.9%減少の581百万円余、連結経常利益は前年同期比17.3%減少の621百万円余、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比15.2%減少の424百万円余となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間のセグメント別売上高の概要は、次のとおりであります。

#### 建設機械関連事業

建設機械関連事業の売上高は、前年同期比0.8%増加の10,740百万円余となりました。

建設機械関連商品は、前年同期比3.0%減少の6,097百万円余、建設機械関連レンタルは、前年同期比6.9%増加の1,753百万円余、建設機械関連サービスは、前年同期比5.6%増加の2,890百万円余となりました。

#### 産業・鉄構機械等関連事業

産業・鉄構機械等関連事業の売上高は、前年同期比5.0%減少の5,285百万円余となりました。

産業機械関連製品は、前年同期比18.6%減少の2,973百万円余、産業機械関連商品は、前年同期比43.9%増加の573百万円余となりました。

鉄構機械関連製品においては、前年同期比35.8%増加の1,196百万円余となりました。産業機械関連その他は、前年同期比14.3%減少の541百万円余となりました。

#### 介護用品関連事業

介護用品関連事業の売上高は、前年同期比0.8%増加の645百万円余となりました。

#### その他

その他の事業の売上高は、前年同期比18.9%増加の420百万円余となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ440百万円余減少し17,261百万円余となりました。これは主に、たな卸資産が438百万円余増加したものの、受取手形及び売掛金が686百万円余、未収入金が232百万円余それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ112百万円余減少し12,897百万円余となりました。これは主に、貸与資産等の有形固定資産が減少したことによるものであります。

これにより、資産合計は、前連結会計年度末に比べ552百万円余減少し30,159百万円余となりました。

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ426百万円余減少し13,272百万円余となりました。これは主に、未払法人税等が減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ429百万円余減少し5,430百万円余となりました。これは主に、長期借入金が減少したことによるものであります。

これにより、負債合計は、前連結会計年度末に比べ856百万円余減少し18,702百万円余となりました。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ303百万円余増加し11,456百万円余となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は38.0%(前連結会計年度末は36.3%)となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、5,123百万円余(前連結会計年度末は5,123百万円余)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、1,542百万円余(前年同期は1,583百万円余)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益611百万円余(前年同期は746百万円余の利益)、減価償却費1,039百万円余(前年同期は1,054百万円余)の計上、売上債権の減少686百万円余(前年同期は375百万円余の増加)によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、△843百万円余(前年同期は△640百万円余)となりました。これは主に、貸与資産等有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、△700百万円余(前年同期は△470百万円余)となりました。これは主に、長期借入金の返済によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、平成30年5月11日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,143,662	5,143,111
受取手形及び売掛金	9,477,700	8,791,214
たな卸資産	2,625,414	3,064,360
未収入金	454,327	222,259
その他	51,670	84,688
貸倒引当金	△50,484	△44,066
流動資産合計	17,702,290	17,261,567
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産	15,588,600	16,043,318
減価償却累計額	△11,947,352	△12,517,569
貸与資産(純額)	3,641,248	3,525,749
建物及び構築物	7,998,663	7,963,031
減価償却累計額	△6,150,298	△6,171,560
建物及び構築物(純額)	1,848,364	1,791,471
機械装置及び運搬具	2,289,361	2,388,325
減価償却累計額	△1,740,031	△1,771,273
機械装置及び運搬具(純額)	549,329	617,051
土地	2,751,215	2,748,226
リース資産	1,477,990	1,455,698
減価償却累計額	△451,923	△521,745
リース資産(純額)	1,026,066	933,953
その他	867,835	846,794
減価償却累計額	△657,793	△681,100
その他(純額)	210,041	165,694
有形固定資産合計	10,026,266	9,782,146
無形固定資産		
借地権	41,148	41,148
ソフトウェア	85,971	78,620
その他	242	242
無形固定資産合計	127,361	120,011
投資その他の資産		
投資有価証券	2,727,980	2,797,355
繰延税金資産	24,086	31,375
その他	161,203	230,050
貸倒引当金	△56,890	△63,157
投資その他の資産合計	2,856,380	2,995,623
固定資産合計	13,010,009	12,897,780
資産合計	30,712,299	30,159,348

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,948,621	6,965,104
短期借入金	4,504,441	4,552,248
リース債務	205,673	204,314
未払法人税等	409,666	163,483
賞与引当金	535,000	492,360
役員賞与引当金	31,700	—
その他	1,063,972	894,680
流動負債合計	13,699,075	13,272,191
固定負債		
長期借入金	2,386,342	2,015,804
リース債務	882,162	785,202
繰延税金負債	289,076	352,565
退職給付に係る負債	1,968,934	2,007,358
その他	333,165	269,627
固定負債合計	5,859,680	5,430,558
負債合計	19,558,755	18,702,749
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,160,000	3,160,000
資本剰余金	100,000	110,173
利益剰余金	6,591,963	6,872,300
自己株式	△19,451	△8,703
株主資本合計	9,832,511	10,133,770
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,346,743	1,347,824
退職給付に係る調整累計額	△25,711	△24,995
その他の包括利益累計額合計	1,321,031	1,322,828
純資産合計	11,153,543	11,456,599
負債純資産合計	30,712,299	30,159,348

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	17,219,063	17,091,402
売上原価	14,026,820	13,964,969
売上総利益	3,192,242	3,126,432
販売費及び一般管理費	2,475,693	2,545,316
営業利益	716,548	581,115
営業外収益		
受取利息	5,706	7,305
受取配当金	26,128	41,574
為替差益	17,030	1,229
不動産賃貸料	6,769	6,766
その他	17,888	21,512
営業外収益合計	73,524	78,389
営業外費用		
支払利息	23,693	24,582
手形売却損	5,939	5,657
その他	8,399	7,422
営業外費用合計	38,031	37,662
経常利益	752,041	621,843
特別損失		
固定資産除却損	4,082	1,328
減損損失	993	8,637
特別損失合計	5,075	9,965
税金等調整前四半期純利益	746,965	611,877
法人税、住民税及び事業税	170,349	131,077
法人税等調整額	75,579	56,112
法人税等合計	245,929	187,189
四半期純利益	501,036	424,687
親会社株主に帰属する四半期純利益	501,036	424,687



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	501,036	424,687
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	208,479	1,081
退職給付に係る調整額	△220	715
その他の包括利益合計	208,258	1,796
四半期包括利益	709,294	426,484
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	709,294	426,484
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	746,965	611,877
減価償却費	1,054,489	1,039,867
減損損失	993	8,637
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,012	△151
賞与引当金の増減額(△は減少)	△32,343	△42,640
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△37,200	△31,700
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△32,525	39,139
受取利息及び受取配当金	△31,834	△48,880
支払利息	23,693	24,582
為替差損益(△は益)	△519	△427
有形固定資産除却損	4,082	1,328
売上債権の増減額(△は増加)	△375,457	686,485
たな卸資産の増減額(△は増加)	△687,896	△428,038
未収入金の増減額(△は増加)	159,285	232,067
仕入債務の増減額(△は減少)	1,377,240	12,259
未払費用の増減額(△は減少)	△18,135	△17,741
前受金の増減額(△は減少)	18,011	33,366
未払消費税等の増減額(△は減少)	△169,051	△13,788
その他	△4,599	△214,990
小計	1,998,210	1,891,254
利息及び配当金の受取額	31,833	48,879
利息の支払額	△23,626	△24,531
法人税等の支払額	△422,528	△372,716
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,583,888	1,542,885
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△596,846	△772,177
無形固定資産の取得による支出	△28,472	△5,747
投資有価証券の取得による支出	△9,294	△68,206
貸付けによる支出	△9,991	△4,500
貸付金の回収による収入	6,229	7,222
その他	△2,399	73
投資活動によるキャッシュ・フロー	△640,774	△843,334
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	303,427	127,203
長期借入金の返済による支出	△368,514	△449,934
自己株式の取得による支出	△305	△0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△113,404	△101,706
設備関係割賦債務の返済による支出	△179,318	△131,741
配当金の支払額	△112,277	△144,350
財務活動によるキャッシュ・フロー	△470,392	△700,528
現金及び現金同等物に係る換算差額	519	427
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	473,241	△550
現金及び現金同等物の期首残高	3,670,603	5,123,662
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,143,844	5,123,111

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
	建設機械 関連事業	産業・鉄 構機械等 関連事業	介護用品 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	10,660,105	5,564,792	640,849	16,865,747	353,315	17,219,063	—	17,219,063
セグメント間の内部 売上高又は振替高	63,891	291,706	8	355,605	278,890	634,495	△634,495	—
計	10,723,996	5,856,498	640,857	17,221,352	632,206	17,853,558	△634,495	17,219,063
セグメント利益又は 損失(△)	514,590	505,989	49,038	1,069,618	△14,578	1,055,040	△338,491	716,548

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新分野の製品企画及び販売、自動車販売、保険代理店業、シリンダー製造・販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△338,491千円には、連結消去に伴う調整額△13,227千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△325,263千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	建設機械 関連事業	産業・鉄構機 械等関連事業	介護用品 関連事業	計			
減損損失	—	—	—	—	—	993	993

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	建設機械 関連事業	産業・鉄 構機械等 関連事業	介護用品 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	10,740,383	5,285,086	645,698	16,671,168	420,233	17,091,402	—	17,091,402
セグメント間の内部 売上高又は振替高	41,632	403,862	115	445,609	234,556	680,166	△680,166	—
計	10,782,015	5,688,948	645,813	17,116,778	654,790	17,771,568	△680,166	17,091,402
セグメント利益又は 損失(△)	592,554	287,304	69,084	948,943	△34,765	914,178	△333,062	581,115

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新分野の製品企画及び販売、自動車販売、保険代理店業、シリンダー製造・販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△333,062千円には、連結消去に伴う調整額△18,055千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△315,006千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	建設機械 関連事業	産業・鉄構機 械等関連事業	介護用品 関連事業	計			
減損損失	—	—	5,647	5,647	—	2,989	8,637